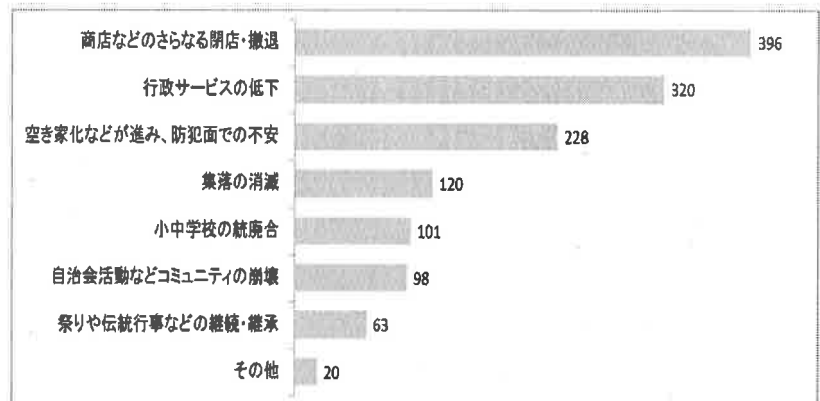


(3) 白老町の人口減少について

問3 あなたは、人口減少がさらに進行していった場合、生活、暮らしにどんな不安を感じますか（3つまで複数回答可）

(人)

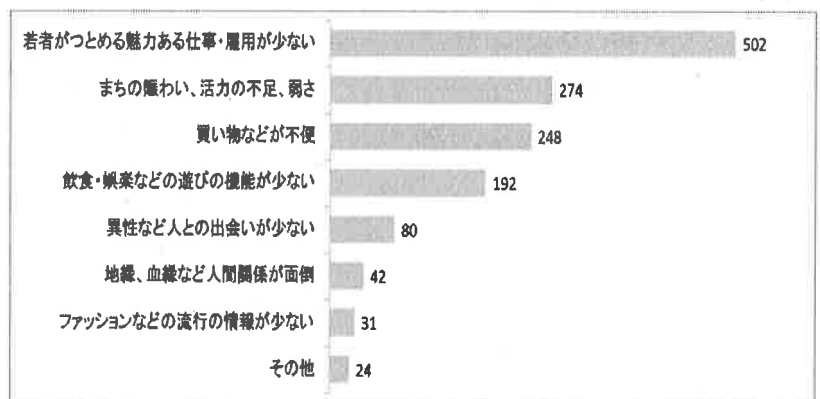
「商店などのさらなる閉店・撤退」と回答した人が、75.1%（4人に3人が回答）と最も多く、次いで「行政サービスの低下」が60.7%、「空き家化が進み、防犯面での不安」が43.3%となりました。



問4 進学によって白老から転出した若者が卒業後に町に戻ってこない理由は何だと思えますか（3つまで複数回答可）

(人)

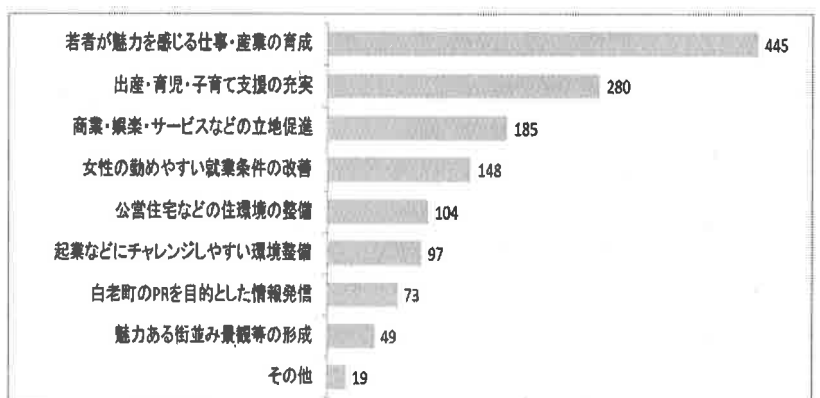
「若者が勤める魅力ある仕事・雇用が少ない」と回答した人が、95.3%と圧倒的に多く、次いで「まちの賑わい、活力の不足、弱さ」が52.0%、「買い物などが不便」が47.0%となりました。



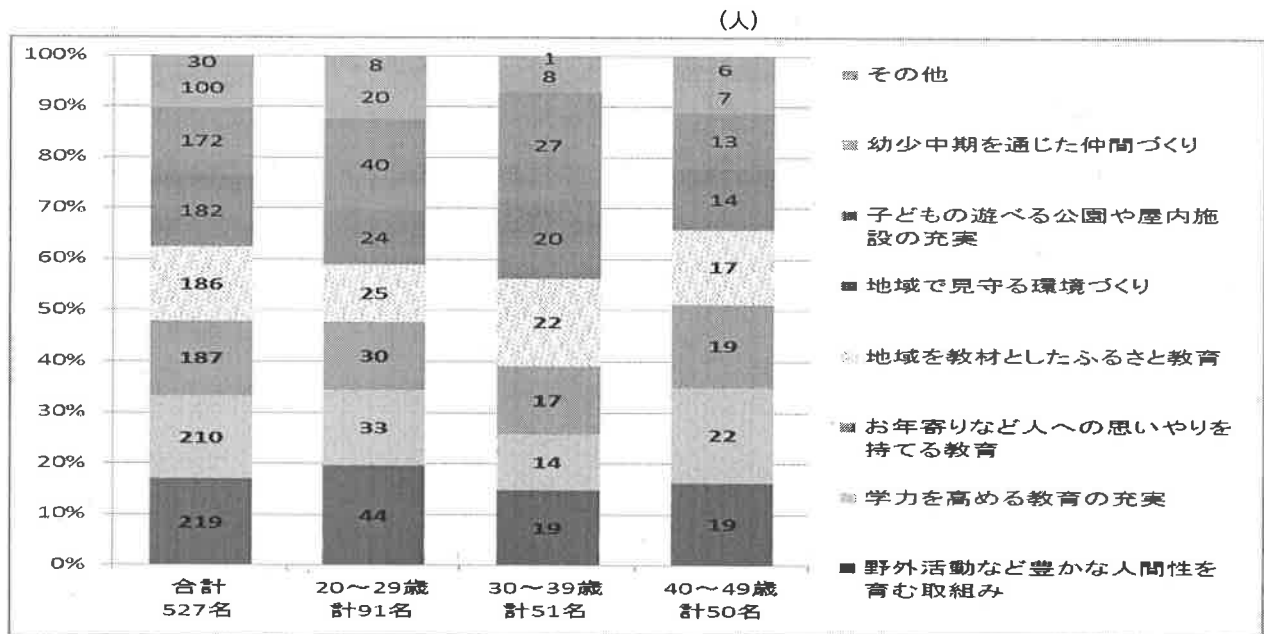
問5 子育て世代を白老町に呼び込む（流入）、または流出を抑えるためにはどのような分野に重点を置くべきだと思いますか。（3つまで複数回答可）

(人)

「若者が魅力を感じる仕事・産業の育成」と回答した人が、84.4%と最も多く、次いで「出産・育児・子育て支援の充実」が53.1%、「商業・娯楽・サービスなどの立地促進」が35.1%となりました。



問6 将来の地域を担う人材を確保するためには、ふるさとを慕う子ども育成が重要です。そのためには、どのような分野に重点を置くべきだと思いますか(3つまで複数回答可)



「野外活動など豊かな人間性を育む取組み」と回答した人が41.6%で最も多く、次いで「学力を高める教育の充実」が39.8%、「お年寄りなど人への思いやりを持てる教育」が35.5%となりました。

なお、20歳代～30歳代では、「子どもの遊べる公園や屋内施設の充実」と回答した人が、44.0%（20歳代では2番目）、52.9%（30歳代では1番目）と高い割合を占めています。

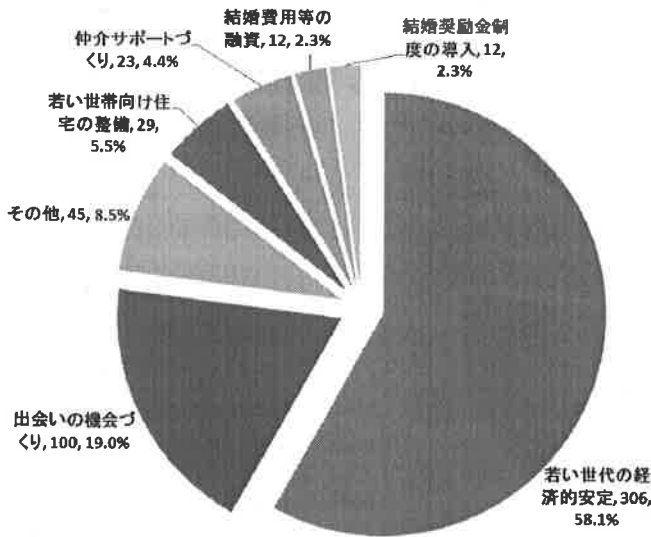
問7 あなたは次の項目に該当しますか(該当するもの全て回答)

「現在未婚であるが、結婚(再婚)したいと思っている」と回答した人が20歳未満、20歳代でそれぞれ66.7%、59.3%が、子どもがほしいと思っている割合は30歳代まで見ても2～3割程度となっています。

	20歳未満 27名	20～29歳 91名	30～39歳 51名	40～49歳 50名	50～59歳 64名	60～64歳 75名	65～69歳 56名	70歳以上 109名
現在未婚であるが結婚(再婚)したいと思っている	18 66.7%*	54 59.3%	19 37.3%	6 12.0%	1 1.6%	0 0.0%	1 1.8%	3 2.8%
子息など結婚させたい人がある	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 8.0%	17 26.6%	21 28.0%	9 16.1%	16 14.7%
子どもがほしいと思っている	9 33.3%	23 25.3%	12 23.5%	1 2.0%	1 1.6%	1 23.5%	0 0.0%	0 0.0%
現在妊娠または未就学児がいる	0 0.0%	14 15.4%	13 25.5%	3 6.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%
小学生の子どもがいる	0 0.0%	3 3.3%	11 21.6%	12 24.0%	3 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

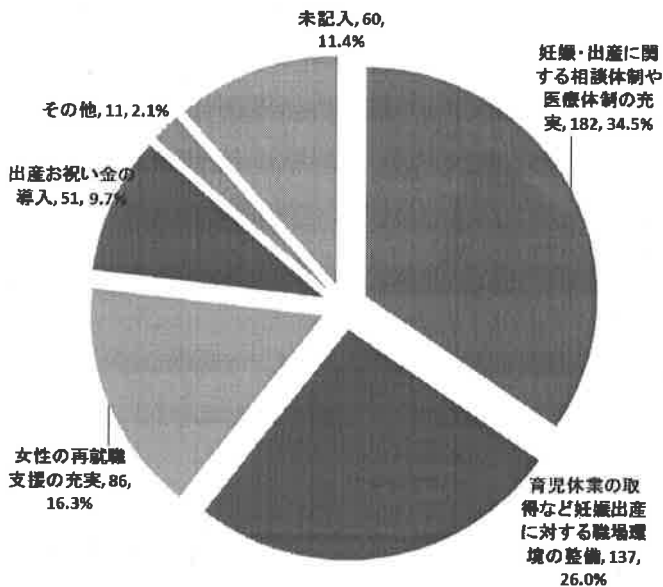
※それぞれの割合は、各年代ごとの人数に対する割合

問 8 結婚希望をかなえるために、どのような取り組みに重点を置くべきだと思いますか



「若い世代の経済的安定」と回答した人が58.1%と最も多く、次いで「出会いの機会づくり」が19.0%、「その他」(8.5%)となっています。

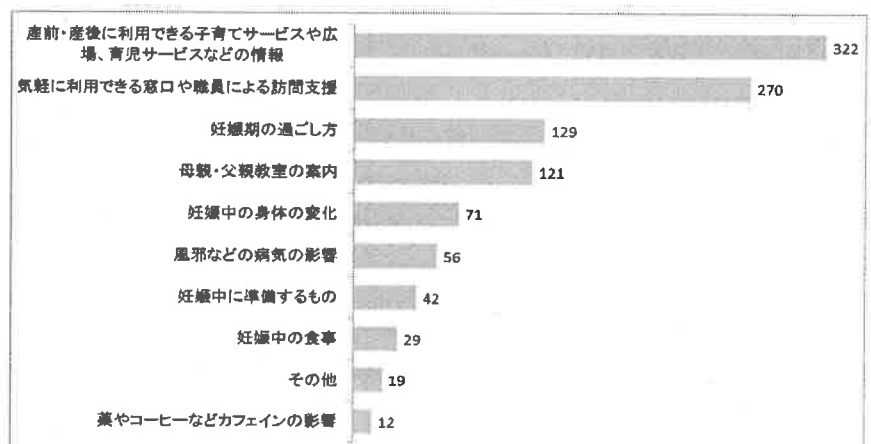
問 9 出産希望をかなえるために、どのような取り組みに重点を置くべきだと思いますか



「妊娠・出産に関する相談体制や医療体制の充実」と回答した人が34.5%と最も多く、次いで「育児休業の取得など妊婦出産に対する職場環境の整備」が26.0%、「女性の再就職支援の充実」が16.3%となりました。

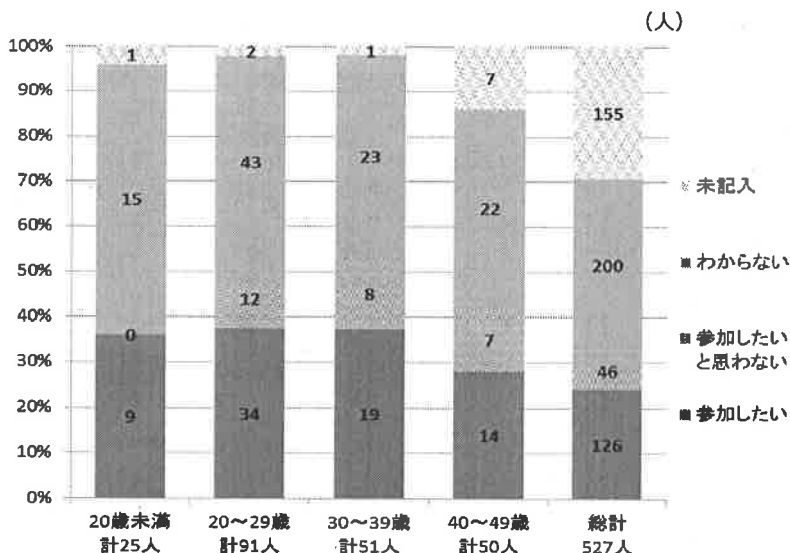
問 10 白老町で妊娠期を安心して過ごすために、どのような情報や支援が必要だと思いますか (3つまで複数回答可)

「子育てサービスや広場、育児サークルなどの情報」と回答した人が61.1%と最も多く、次いで「気軽に利用できる窓口や職員による訪問支援」が51.2%、「妊娠期の過ごし方」が24.5%となっています。



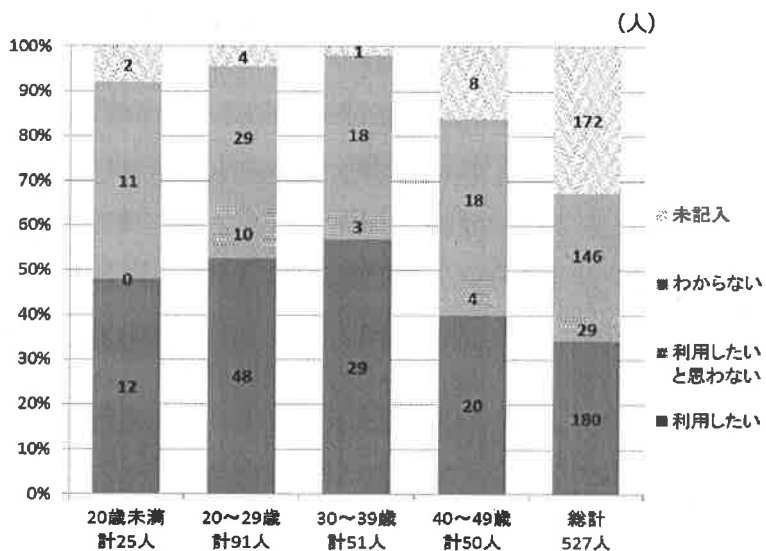
問 11 白老町で母親教室・父親教室があれば参加したいと思いますか

「参加したい」と回答した人は、全体で23.9%となっていますが、20歳未満から30歳代までの人の回答は全て35%を超えています。



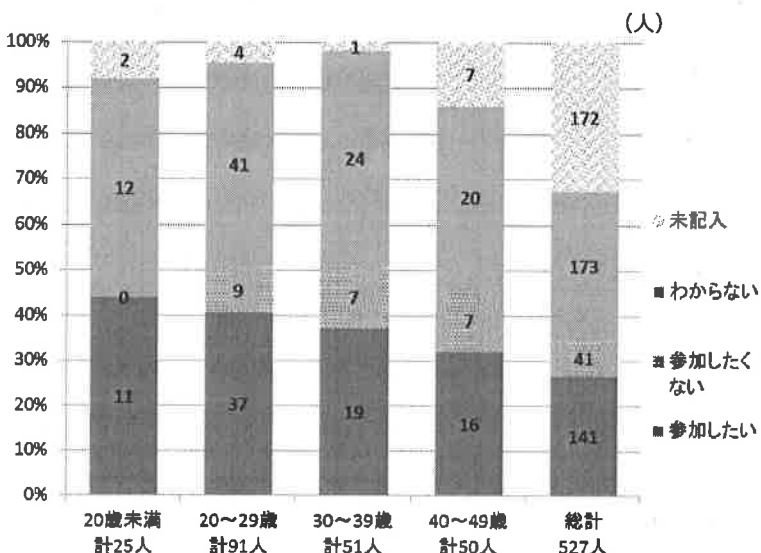
問 12 妊娠中に、気軽に保健師や管理栄養士に相談できる機会があれば利用したいと思いますか

「利用したい」と回答した人は、全体で見ると34.2%となっており、50歳未満では、30歳代が56.9%と最も高く、次いで20歳代(52.7%)、20歳未満(48.0%)となっています。



問 13 妊婦同士や、そのパートナー同士の交流の機会があれば参加したいと思いますか

「参加したい」と回答した人は、全体で26.8%となり、20歳未満が44.0%と最も高く、次いで20歳代(40.7%)、30歳代(37.3%)となりました。



問 14 子育てしやすくするために、どのような取り組みに重点を置くべきだと思いますか

「保育料軽減等の経済支援」と回答した人が、全体では 31.1%と最も高く、次いで「教育環境の充実」が 15.0%、「病児・病後児保育、一時・休日保育の充実」14.0%となっています。

